

(様式1)

平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 027	提案機関名 農業技術センター足柄地区事務所
要望問題名 ニホンナシに発生する発芽不良の原因と対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 本年度、管内の露地栽培のニホンナシ園において発芽不良が発生しており、発生園では大幅な収量減が見込まれている。 九州で実施された調査結果によると、発芽不良の原因として、秋冬季の高温による耐凍性低下や低温遭遇の中断、秋季の土壌水分の過不足などが挙げられているが、発生園の近隣にあるナシ園では発芽不良はほとんど見られないことから、原因の特定が難しく、対策も立てられない状況となっている。 そこで、管内で発生したナシ発芽不良の原因究明と対策技術の確立について検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	現時点では情報が不足しているため、その現象について実際に生じている現地にて更なる情報を収集することが必要であると考えられます。特定の園で昨年にもみ発生が確認され、近隣では見られないとのことから、現場において管理面に問題が無いかなども含めて、複数年に渡り経過観察、調査を行う必要があります。調査等、協力が必要な場合は適宜対応します。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			